

# ICS ServoManager for KRS-2346ICS RED Version 操作マニュアル

## はじめに

- このソフトウェアは、KONDO I.C.S 対応サーボ KRS-2346ICS RED Version の設定を通信により行うものです。
- このソフトウェアは、上記製品用通信インターフェースを御使用の場合に使用できます。
- ソフトウェア本体は、フリーウェアとしてご提供いたしますが、著作権ならびに、法律上の諸権利は近藤科学㈱にあります。よってソフトウェアに関してのリバースエンジニアリング、解析、改造などは、法律に触れる行為となりますのでご承知ください。
- このソフトウェアをご使用になった結果に関しては、近藤科学㈱では、その責を負いません。また、ソフトウェアに関しての不具合に関してのお問い合わせに関しては、受付いたしますが、その不具合に関しての解消、および損害に対しての責をお約束するものではありませんのでご理解願います。

このソフトウェアは KRS-2346ICS REDVersion 専用版です。REDVersion 以外の設定には御使用になれませんのでご注意ください

## パッケージ内容

- I.C.S PC インターフェース、二又コード、フロッピーディスク (ソフトウェア)
- 操作マニュアル (このマニュアルです。)

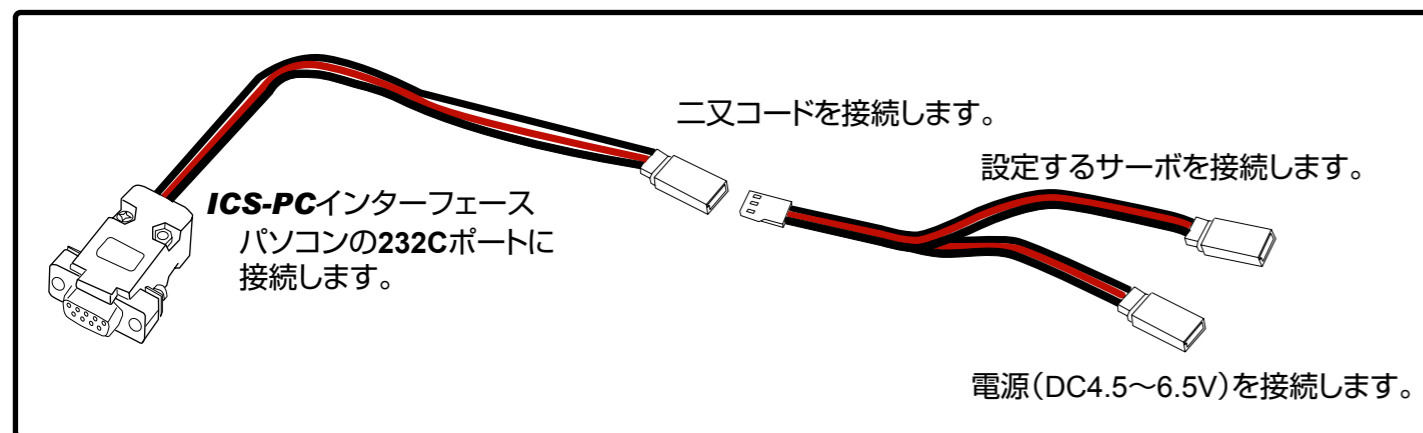
## 動作環境

このソフトウェアは、マイクロソフト社 Windows98.Me.2000.Xp で動作します。使用するパーソナルコンピュータは、該当する OS がインストールされている必要があり、OS が使用できる必要があります。  
また、通信用に RS-232C ポートが 1 個必須となります。\* USB-232C の変換アダプターをご使用の場合には、必ずしも動作するとは限りませんのでご注意ください。

## ソフトウェアのインストール

特にインストーラはありませんので、フロッピーディスク内のソフトウェアを適当なフォルダを作成してコピーしてご使用ください。ソフトウェアは、レジストリなどの操作は行いませんので、削除する場合は、コピーしたフォルダごと削除してください。ソフトウェアを実行すると、設定データなどの記憶用に一つのファイルを自動的に作成します。ソフトウェアを実行する場合には、直接プログラム本体をクリック (またはダブルクリック) するか、ショートカットを作成して使用します。

## 接続



## 接続する順序について

- パソコンの 232C コネクターに ICS-PC インターフェースを接続してソフトウェアを起動しておきます。
  - 二又コードを接続します。
  - 二又コードの片方にサーボを接続します。
  - 二又コードのもう片方に電源を接続します。
- ※電源を接続した際に、サーボの出力軸が一定位置を保持している場合には、サーボが通信モードに入っておりません。再度二又コード側の電源を入れなおしてください。



この方法でうまくいかない場合には、まず、二又コードにサーボと電源を接続します。最後にパソコンに接続した ICS-PC インターフェースに二又コードを接します。一部のパソコンなどでは、この順番で接続しないと、通信モードに入らない場合があります。

## 操作方法

<設定項目>	<説明>
●パルスストレッチ	サーボの保持特性の設定。デジタルサーボでありながらアナログサーボのような保持特性にすることもできます。
●スピード	サーボの最大スピードを調整する機能です。
●パンチ	サーボの初期レスポンスを向上させる機能
●デッドバンド	ニュートラル帯域の設定。
●ダンピング	サーボが停止するときの特性の調整。停止ポイント手前からブレーキをかけるか、行き過ぎてから少し戻るような感じかです。
●パルスオペレーションタイマー	パルス入力がないときに、動作制御を開放するまでの時間を設定します。
●プロテクションタイマー	プロテクション動作開始までの時間を設定します。プロテクション機能は、ロックからサーボを保護するために設定した時間で 25%パワーをダウンさせ
●リミット	最大動作角を左右別々または、左右均等の設定が可能です。
●リバース	入力信号のパルス幅の増減に対する動作方向 (回転方向) を逆転します

※パルスストレッチとスピードは、3 種類の値が設定可能です。これはキャラクタースティックチェンジ (サーボ本体の取り説を参照してください。) を御使用の場合に必要となります。この機能を御使用にならない場合には、3 つのパラメータは同じ値に設定してください。

それぞれの項目を設定します。具体的な設定値は、実際に試してから、決めてください。

設定する項目により、内容をグラフ化して表示します。

ソフトウェアを使用する上での環境設定を行います。  
PortNumber : 使用する 232C ポートの番号を指定します。  
Language : 表示する言語設定です。英語または日本語が選択できます。  
Tracking : 設定項目 Limit の値を左右同時 (ON) または、別々 (OFF) に設定するかを指定します。

設定したデータをサーボ側に送信 (Program) したり、サーボ内の設定値を読み込み (Read) を行います。また、Reset を押すことでサーボ内のデータを初期化します。

パソコンのハードディスクなどに設定したデータを保存 (Save)、または、読み込み (Load) を行います。

## サポートについて

本製品のサポート情報は、弊社ウェブサイトにてご確認ください。弊社ウェブサイト  
また、ご不明な点がございましたら、下記住所の当社サービス部  
までお問い合わせください。

<http://www.koproco.jp>

I.C.S



**Interactive Communication System**

プロポをはじめとする、RC機器が通信機能を持ち、機器間またはパソコンとの通信が出来るようになります。通信により機器の設定を外部で行うことも可能になります。



●純国産品だけの信頼性と安心感。(全ての製品の設計・製造を日本国内で行っています)  
近藤科学株式会社 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里4-17-7 Phone:03-3807-7751

問合せは土曜日曜祝祭日を除く 9:00~12:00 13:00~17:00